

凡 例

◆「家政学原論」授業実践集は、「家政学原論部会行動計画 2009-2018」第3グループの研究会で報告された、「家政学原論」に関する授業実践についてまとめたものである。

◆大学における家政学関連科目の多様化と「家政学原論」の科目が少なくなっている現状から、本授業実践集を編集するにあたっては、Ⅰ.「家政学原論」およびこれに類する科目の授業実践 Ⅱ.「家政学原論」以外の科目において「家政学原論」の視点を取り入れた授業実践 の2つの柱に分類した。

◆各実践報告を見開き2ページに配置し、左側のページにはシラバス、右側のページには授業の特徴や授業を行うにあたって工夫している点について記載した。シラバスについては、大学による書式の違いがあるため、あえて書式の統一は行わなかった。また、Ⅱ.「家政学原論」以外の科目において「家政学原論」の視点を取り入れた授業実践 では、複数の科目において取り入れている「家政学原論」の視点・内容の紹介を中心に記述しているため、個別の授業シラバスの紹介を省いたものもある。

◆本授業実践集が「家政学原論」の授業に悩みを抱える授業担当者のパワーアップのために役立てられ、1つでも多くの大学で「家政学原論」の授業が行われることを切に願うものである。

◆「家政学原論部会行動計画 2009-2018」第3グループの研究会については、以下の報告を参照のこと。

八幡（谷口）彩子（2011）第3グループ「科目『家政学原論』の授業実践研究」活動報告、45、58-61

八幡（谷口）彩子（2011）第3グループ「科目『家政学原論』の授業研究」活動報告 2011、46、53-58